

「脱炭素先行地域」の選定証が授与されました

さいたま市、国立大学法人埼玉大学、学校法人芝浦工業大学、東京電力パワーグリッド株式会社埼玉総支社の4者は、令和4年4月26日に、全国で初めてとなる「脱炭素先行地域」に、他の25地域とともに選定されました。

この度、令和4年6月1日に開催された脱炭素先行地域選定証授与式において、山口 壯 環境大臣から、小川 博之 さいたま市副市長をはじめ、共同提案者である、黒川 秀樹 理事（国立大学法人埼玉大学）、三船 毅明 大宮キャンパス長（学校法人芝浦工業大学）及び河野 誠 埼玉総支社長（東京電力パワーグリッド株式会社埼玉総支社）に選定証が授与されました。

今後、脱炭素先行地域の取組を通じて、「さいたま発の公民学によるグリーン共創モデル」の実現に向けた取組を進めていきます。



(左から)穂坂 泰 環境大臣政務官

中川 康洋 環境大臣政務官

務台 俊介 環境副大臣

大岡 敏考 環境副大臣

山口 壯 環境大臣

小川 博之 さいたま市副市長

黒川 秀樹 国立大学法人埼玉大学 理事（研究・産学官連携担当）

三船 毅明 学校法人芝浦工業大学 大宮キャンパス長

河野 誠 東京電力パワーグリッド株式会社 埼玉総支社長

(参考) 脱炭素先行地域の選定について（4者共同発表）

URL: https://www.city.saitama.jp/001/009/015/012/p088661_d/fil/4sha-senkochiiki.pdf